

大会規則

- 1 規 則 本大会は、2025年度公認野球規則による外、大会規則を適用する。
- 2 使用球場 円山球場 ・ 太陽グループ少年野球場
- 3 使用球 ケンコーボール J号
- 4 試合方法 トーナメントイニング戦
- 5 試合回数 試合は 7イニングとし、4イニングをもって試合成立とする。
1 時間10分を超えて新しいイニングに入らない。
※同点の場合は、大会特別ルールを適用して勝敗を決する。
- 6 コールトゲーム 4イニング終了後 7点差とする。
- 7 投球数制限 投球数制限は採用しないが、申告故意四球は認める。
- 8 指名打者・ピッチクロック 指名打者ルール、投手の投球間隔(ピッチクロック)規定は採用しない。
- 9 集合時間 試合開始予定時刻の 30分前 および 前の試合の3回終了時までには、球場に集合のこと。
試合開始予定時刻になっても試合のできる状態にない場合は、そのチームを棄権とみなす。
- 10 ベンチ プレイヤーズベンチは組合せ番号の若い方が 1塁側とする。
- 11 その他
 - ① 監督、コーチは選手と同一のユニフォームを着用（スパイクは除く）すること。
又、ユニフォームのロングパンツは認めない。（選手がストッキング、指導者がカラーソックスは認めない）
責任者・スコアラーはベンチに入るに相応な服装（たとえばジャージ等）及び、チームの帽子を着用すること。
 - ② 監督・コーチのベースコーチは認めない。
 - ③ 背番号は0から99までとし、監督30、コーチ29、28、主将は10とし、ベンチ内は登録選手20名以内
監督、コーチ、責任者、スコアラーのみとする。（監督と責任者が同一の場合は4名となる）
監督、主将が欠場するときは代理を認めるが、この場合は試合開始前に代理者の氏名・背番号を大会本部
又は、球審に申し出なければならない。
 - ④ 球場内でのボールを使ったバッティング練習は認めない。
球場内でのノックは、監督またはコーチが芝生以外のところで行うこと。
 - ⑤ 攻守交代は全力疾走とすること。 実行しない場合は審判員から注意を与えることができる。
 - ⑥ 次の試合のチームは、前の試合が3回を終了後にメンバー表4部を大会本部に提出して攻守を決める。
選手名はフルネームで記入し、必ずふりがなをつけること。 女子選手には背番号に○印を付けること。
なお、責任者、監督、コーチ、スコアラー並びにメンバー表に記載された選手でも、試合開始時刻にいない
れば、その試合のベンチ入りを認めない。 また、試合の途中での出入りは緊急を要する以外は認めない。
 - ⑦ 抗議は、監督と当該プレイヤーのみとする。
 - ⑧ 捕手はマスク、プロテクター、レガースを必ず使用すること。
 - ⑨ 危険防止のため打者、走者、捕手、ベースコーチ、ボールボーイ、バットボーイはヘルメットを必ず着用する
こと。
 - ⑩ バットは公認のもの（J・S・B・B）を使用すること。 また、変形したものは使用を禁止する。
一般用(中学生～大人)バットのうち、打球部にウレタン、スポンジ等の素材の弾性体を
取り付けたバットの使用を禁止する。なお、一般用バットであっても、上記以外の木製・
金属製・カーボン製・複合(金属／カーボン)バットについては、使用制限を行わない。
 - ⑪ 金属製スパイクは使用を認めない。
 - ⑫ 鉄パイプ、リング等の危険があると思われるものを球場内に持ち込まないこと。
 - ⑬ 次打者は必ず次打者席へ低い姿勢で入ること。
 - ⑭ 試合中、選手がスパイクの紐を結び直すための「タイム」の要求は禁止する。
 - ⑮ 本塁打を打った選手に握手を求めるためグラウンド内に出ることを禁止する。
 - ⑯ 試合中に選手が塁上に腰を下ろすことは禁止する。
 - ⑰ 球場内での食べ物、ガム等は禁止する。
 - ⑱ コーチヤーズボックス内及び、その付近に用具を置くことを禁止する。
 - ⑲ ファールボールの収拾については、ベンチ側の選手は協力し球審に手入れしたボールを手渡すものとする。

《大会特別ルール》

前回、4番打者で終了していれば、2番打者が3塁走者、3番打者が2塁走者、4番打者が1塁走者
5番打者が打者となる継続打順とする。この場合一死満塁で始める。なお選手の交代は認める。
大会特別ルールは2回までは認めるが、2回の攻守で勝敗が決着できないときは、選手9名による抽選で決着する。
抽選には両チーム監督は必ず立ちあうこと。

《遵守事項》

本大会は、野球を通じた子供たちの教育の一環であることを深く認識し、チーム責任者・監督は応援するチーム
内の保護者に次の事項を周知徹底しておき、責任を持つこと。

- ① 使用球場は、すべて音の出るもの、歌による応援は禁止とする。
- ② 相手チームの選手に対する個人攻撃は絶対しないこと。 投手の投球時に歓声を上げないこと。
また、応援は節度をもって行うこと。
- ③ 球場内に営利的・宣伝的と見られるものは持ち込みを禁止する。
- ④ 球場周辺の美化清掃に協力すること。
(円山球場は敷地内はすべて禁煙です。太陽球場の喫煙所はB球場の駐車場隅1ヵ所のみです。)
- ⑤ 試合中にタイムを要請した監督はファウルラインを越えて選手の指導を禁止する。
- ⑥ 各球場バックネット周辺について、ビデオ等の撮影は認めるが、応援・選手への指示等の行為は禁止する。
- ⑦ 球場での横断幕の取り付けについては、ネットの外側（グラウンド内は禁止）に取り付けること。
- ⑧ 試合を終えた両チームは、グラウンド整備をして退場すること。
- ⑨ 試合中にグラウンド外に出ることを禁止する。ただし、体調不良等緊急止むを得ない場合は認める。
また、ベンチ内での携帯電話の使用は禁止する。
- ⑩ サングラスの使用は禁止する。（帽子の上・後ろに乗せるのも禁止）ただし、病的事項で使用する場合は
大会本部または球審に事前に申し出ること。
- ⑪ プログラムに〔掲載〕されていても、メンバー表に〔記載〕されていなければ出場できない。
- ⑫ 選手の交代の申告がある場合は、球審は控え審判及び大会本部に選手の確認をすること。
- ⑬ 試合前ベンチ前のノックは、監督・コーチに限ります。（ユニフォームを着ていない人のノックは禁止）
- ⑭ 駐車場での盗難・事故等（ファールボールでの破損）に関しては責任を負いません。
- ⑮ 球場周辺では、バット・ボールを使った練習が出来る場所はありません。
- ⑯ 球場内へ、ペットを連れての観戦を禁止する。

《熱中症対策》

- ① 熱中症対策として給水補助の保護者2名のベンチ入りを認める。
給水補助の保護者は帽子を必ず着用すること。また、チーム帽以外の帽子の着用を認める。
給水補助の保護者がベンチ内で指導・応援をすることはできません。
- ② 試合時間30～40分経過を目途に攻守交替のタイミングで給水タイムを5分間設ける場合がある。
また、1イニングの攻撃が15分以上続いた場合、給水タイムを設ける場合がある。
給水タイムを設ける際、試合時間のタイマーを一時停止する。
給水タイムを設ける判断は、大会役員が試合時間、天候、熱中症指数などを確認して行うものとする。

《駐車場》

- ① 車両の駐車は所定の場所とし、役員の指示に従うこと。
- ② 駐車中の車両は、エンジンを停止し、近隣住民に迷惑をかけないこと。
- ③ 太陽A球場のレフト側奥にある駐車場は、審判員用なので、他の人は使用しない、させないこと。
- ④ 太陽C球場駐車場を利用の際は、日光の反射を防止するため、車の後部をグラウンド側に向けて
駐車してください。

**※ 大会規則については、監督が責任をもって
指導者・選手・保護者会に周知徹底を図ること！**